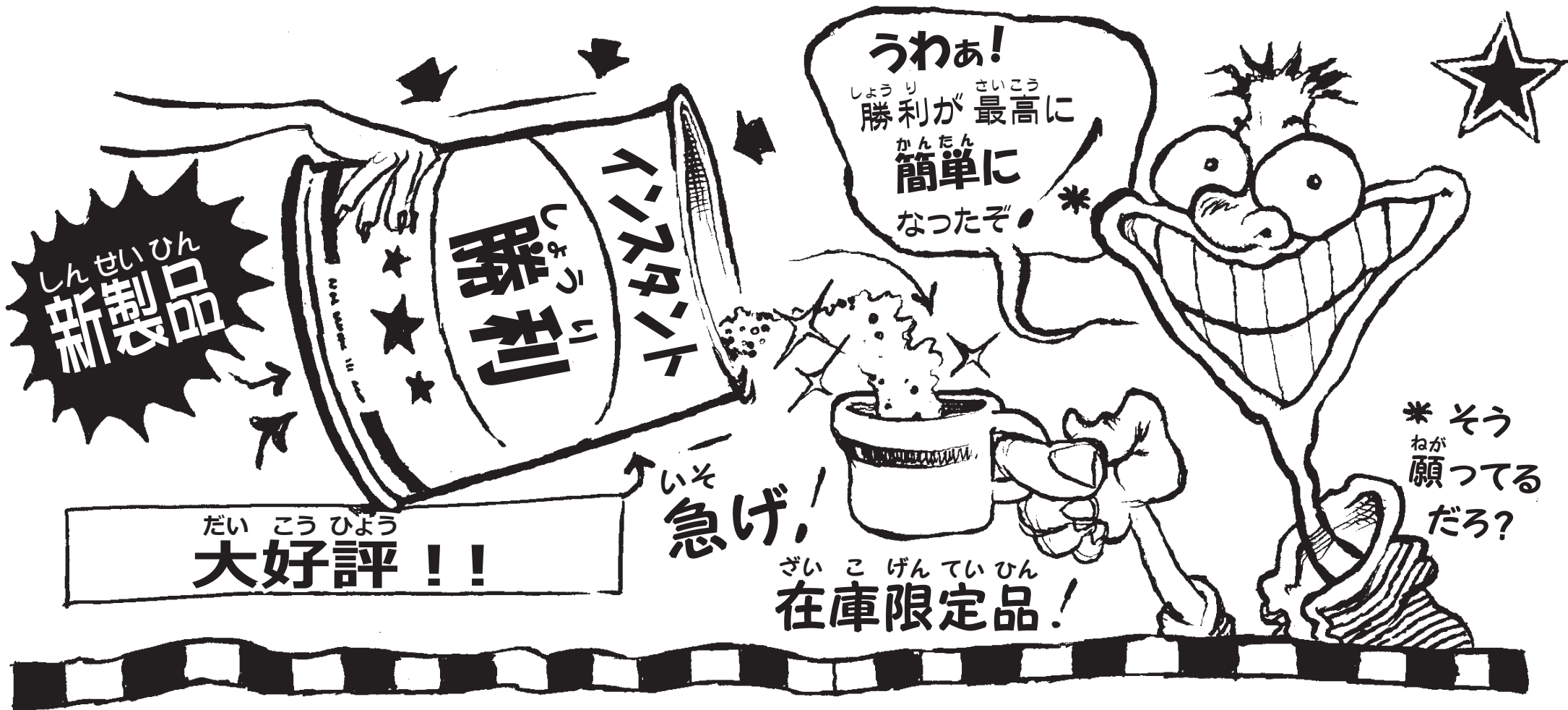




ひとくち もくひょう 一口サイズの目標

きみ せいちょう ぜんしん おも ちょう き かん もくひょう み
君は成長し、前進したいと思っているよね。でも長期間の目標を見ると、
いっ ぽ いっ ぽ たんちょう いったい とうたつ
一歩一歩が単調でつまらなく見え、一体そこまで到達することなんて
できるのかなあって思うかもしれない。だけど、一歩一歩をきちんと
すす かくじつ じゅんすい しょうり
進んでいくことこそが、確実に、純粋な勝利をもたらすんだよ。

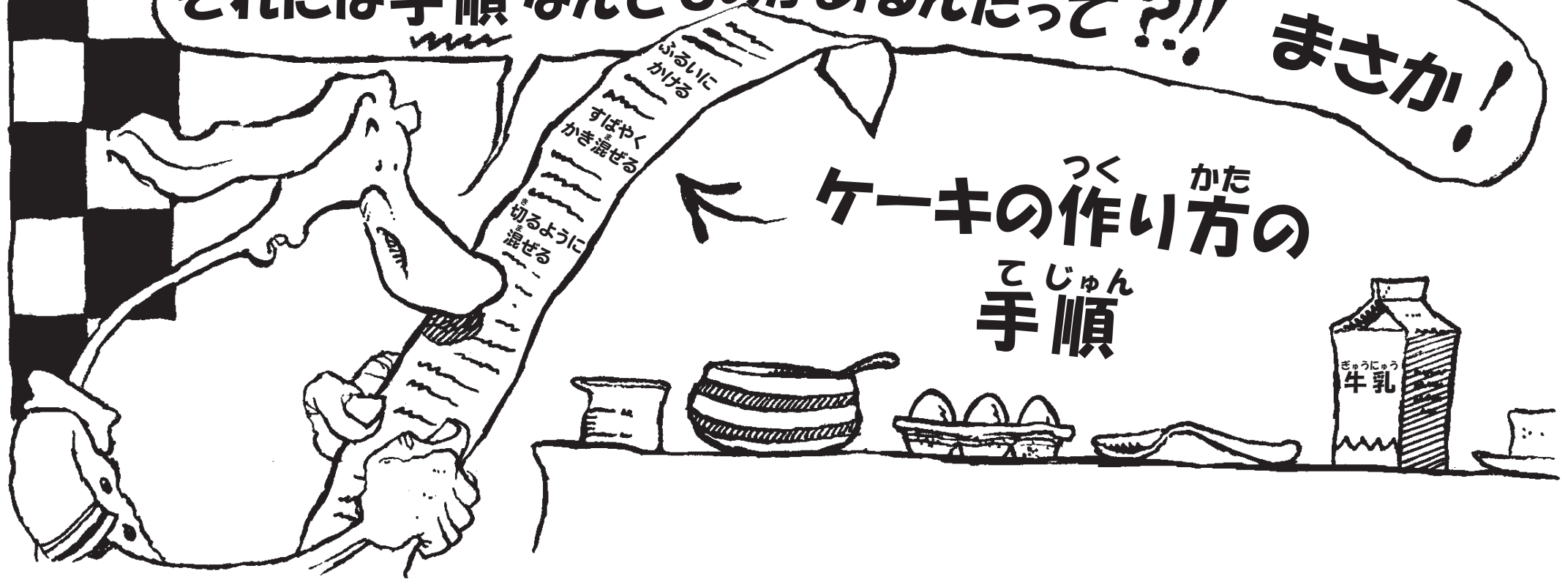


たとえば、ケーキを作りたいとしよう。キッチンには、ケーキを
作るための材料が全部そろっている。作り始める準備も整った。

さて、作り方の手順を見て、君はこう思う。(バターをやわらかくし、
そこに砂糖を入れ、卵を一つずつかき混ぜて入れなくちゃ
いけない。(一つずつだってえ?! それって、一体どうして
なんだ?)

君はむしろ、ボウルをわきの下にかかえてキッチン中を
かけ回りながら、材料をでたらめに放り込んで全部
いっしょくたにかき混ぜ、それを焼き皿に流し込んで
焼いてしまいたい、と思うかもしれない。それか、
ケーキの生地を焼かずに、そのまま食べて
しまいたいかも。結局のところ、生地
のままだって、結構おいしいだろ?

それには手順てじゅんなんてものがあるんだって?! まさか!



人生で新しいことを学ぶのには、ちょうどケーキを焼く時のように、段階的な過程がある。

ケーキを作るためには、まず計量し、ふるいにかけ、泡立て、材料を混ぜなくてはならない。

生地を流し込む前に、焼き皿に油をぬらなくてはいけない。それから、ケーキが焼き上がるのを

待つんだ。こういった段階のすべてには、時間がかかる。だけど、ケーキを上手に焼くためには、

そのための方法や手順てじゅんというものがあるんだ。

さて、それを生活技能を

学ぶことに当てはめてみよう。

目標に到達するために

踏まなければならない

手順を、全部考えてごらん。

それを、一口サイズの目標に分けるんだ。一度に

かめる量よりたくさんかじり取ろうとしたり、一度に全部を

口につめこもうとしたりしてはいけないよ。そうでないと

のどにつまって、気を落とすだけだからね。

例えば、もっと親切になるとか、しんぼう強くなるとか、

思いやりを持つなどの特定な分野でもっとよくやろうと

働きかけているなら、一度の祈りや、決心した瞬間に、

突如として新しい人に生まれ変わり、ほかの人のあやまちを

大目に見るのが簡単になるとか、ただちに自分よりも

他の人たちの必要を思いやれるようになるとか、人に対して

いつも親切で礼儀正しく応対できるようになるなんて、

期待してはいけないよ。

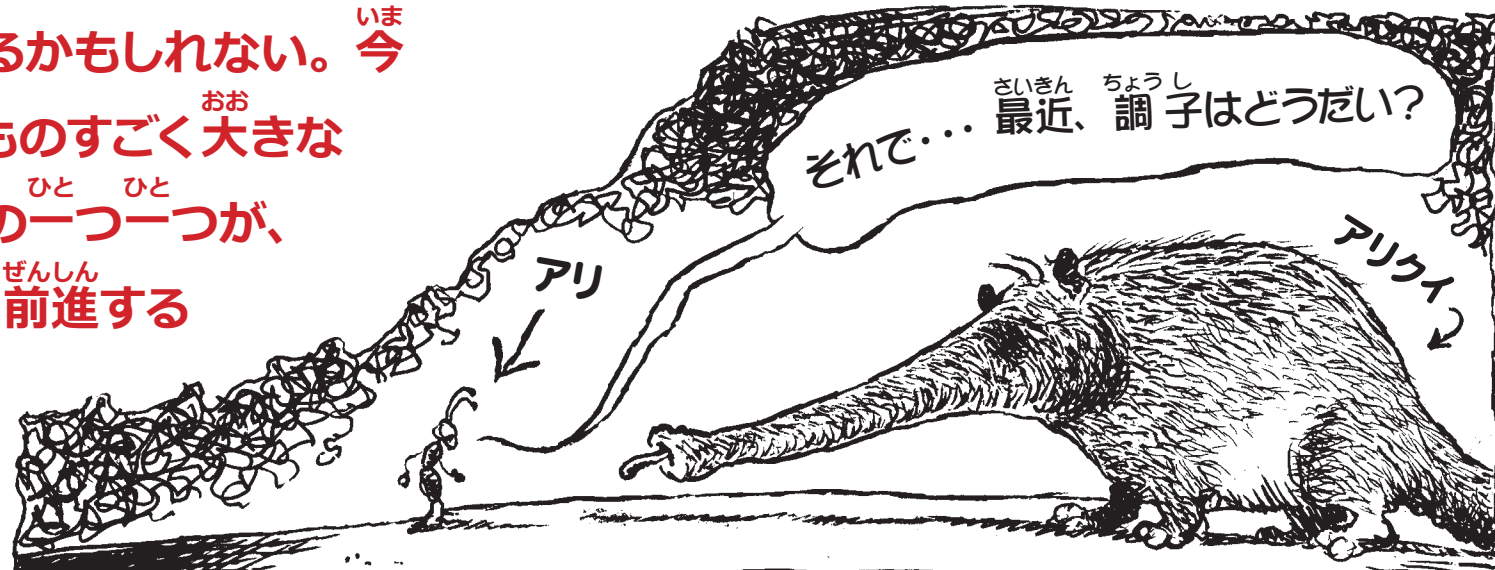




ちよくめん たい ひとくちだい
直面するチャレンジに対して一口大の
 もくひよう も たひと たい しんせつ
目標を持つのは、他の人に対して親切に
 ひ なに
なるという目標に対して、その日何が
 さま き
できるかをイエス様に聞くようなもの
 さま
なんだ。もしかしたらイエス様は、
 あいじょうぶか だいいつ ぽ おとうと
愛情深くなるという第一歩として、弟に

きみ か い
君のゲーム・ボーイを貸してあげるようにと言われるかもしれない。または、君のママが
 か じ ひとり す なに てつだ もう で い
家事のすべてを一人でしなくて済むように、何かのお手伝いを申し出るようにと言われる
かもしれないよ。

しゅ きみ ふ つう はな ひと たい
それか、主は君を、普通はあまり話さない人に対して
 した せつ みちび いま
親しく接するようになると導かれるかもしれない。今
 い ことがら おお
言ったような事柄は、どれもものすごく大きな
 たっせい み ひと ひと
達成には見えないけれど、その一つ一つが、
 もくひよう む ただ ほうこう ぜんしん
目標に向かって正しい方向に前進する
 ひとくち
ための、一口サイズの
 いっ ぽ
一歩なんだ。



へん か もと き も ただ ほうこう む おお いっ ぽ ものごと
変化を求める気持ちは、正しい方向に向かうためのすごく大きな一歩なんだ。物事を
かいぜん
なかなか改善できないからといって、がっかりしてはいけないよ。目標に向かって、それらの
いっ ぽ いっ ぽ すす しょう り く つづ
一歩一歩をたゆまず進んでいくことで、勝利はやって来るんだからね。いつまでも続く、
たし しょう り あと ふ かえ ころ おも へん か お
確かな勝利だよ。後で振り返って、心からうれしく思えるような変化が起こるんだ。

